

1. 評価対象事務事業		シート作成日	平成25年7月11日
事業名	地域会館等維持管理事業	担当課・係名	町民課 町民協働係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	13
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

2. 事業の概要

目的 (何のために)	地域会館の適正な維持管理				
対象 (誰を・何を)	地域会館 (6施設) : 南本町会館、生沢会館、中丸会館、月京会館、石神台会館、台町会館 老人憩いの家 (6施設) : 長者町、西小磯東、西小磯西、馬場、寺坂、虫窪 福祉館 (4施設) : 東町、北下町、国府新宿、西久保 児童館 (1施設) : 裡道 地区所有施設 (6箇所) 高麗、山王、神明、南下、茶屋、黒岩				
内容	町立の地域会館 (17施設) の運営について委託契約を結び、維持管理の実施および修繕等の実施。地区所有施設の管理運営に対しては補助金を交付し、自治会活動に対する支援の実施。				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	11,183	6,271	6,362
	国庫支出金	千円	2,700		
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	8,483	6,271	6,362
	職員人数 (概算職員数)	人			0.12
	人件費計 (b)	千円			735
総事業費 (a)+(b)	千円	11,183	6,271	7,097	
事業費内訳 H 25 年度	消耗品 : 7千円、修繕料 : 643千円、手数料 : 450千円、委託料 : 4,187千円、地区施設管理費補助金 : 975千円、地区施設整備費補助金 : 100千円				

3. 指標値の推移

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町立地域会館数	施設	16	17	18
	② 地区会館予算要望	件	15	19	16
活動指標 (活動量)	① 町所有会館への移行数	施設	—	1	1
	②				
成果指標 (達成度等)	①				
	② 地区会館予算要望対応数	件	7	13	9

4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 町所有の会館の管理は地区に委託しており、施設の維持管理については限られた予算の範囲内で施設修繕を実施している。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 維持管理等については、地区集会施設の維持管理費に関する交付基準を基に、会館の修繕や備品の購入に対して、地区負担の費用区分も定めて運用している。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input checked="" type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化に伴う簡易的な修繕要望に対しても、迅速な対応が取れない状況にある。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他 限られた予算の範囲内で町有集会施設の維持管理を実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 地区要望の中でも優先順位を付けて判断し予算化しているが、突発的な施設の老朽化に伴う改修要望に対応するには年々苦慮しており、厳しい状況である。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 大規模改修などは計画的な予算要求が必要である。

5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み 地区所有施設は老朽化が進んでおり、大規模な改築や建替えが必要とされるところ、町所有施設も含め地区会館の所有や管理のあり方について、協議会と協議調整を進める。
② 平成26年度に着手する事項 地域会館整備事業の総合計画への位置づけ（茶屋町公民館）
③ その他（課題、調整事項等） 土地の寄付受納手続き（茶屋町）

6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

地域会館は優先度をよく見極めながら、効果的な修繕工事を実施する。
